



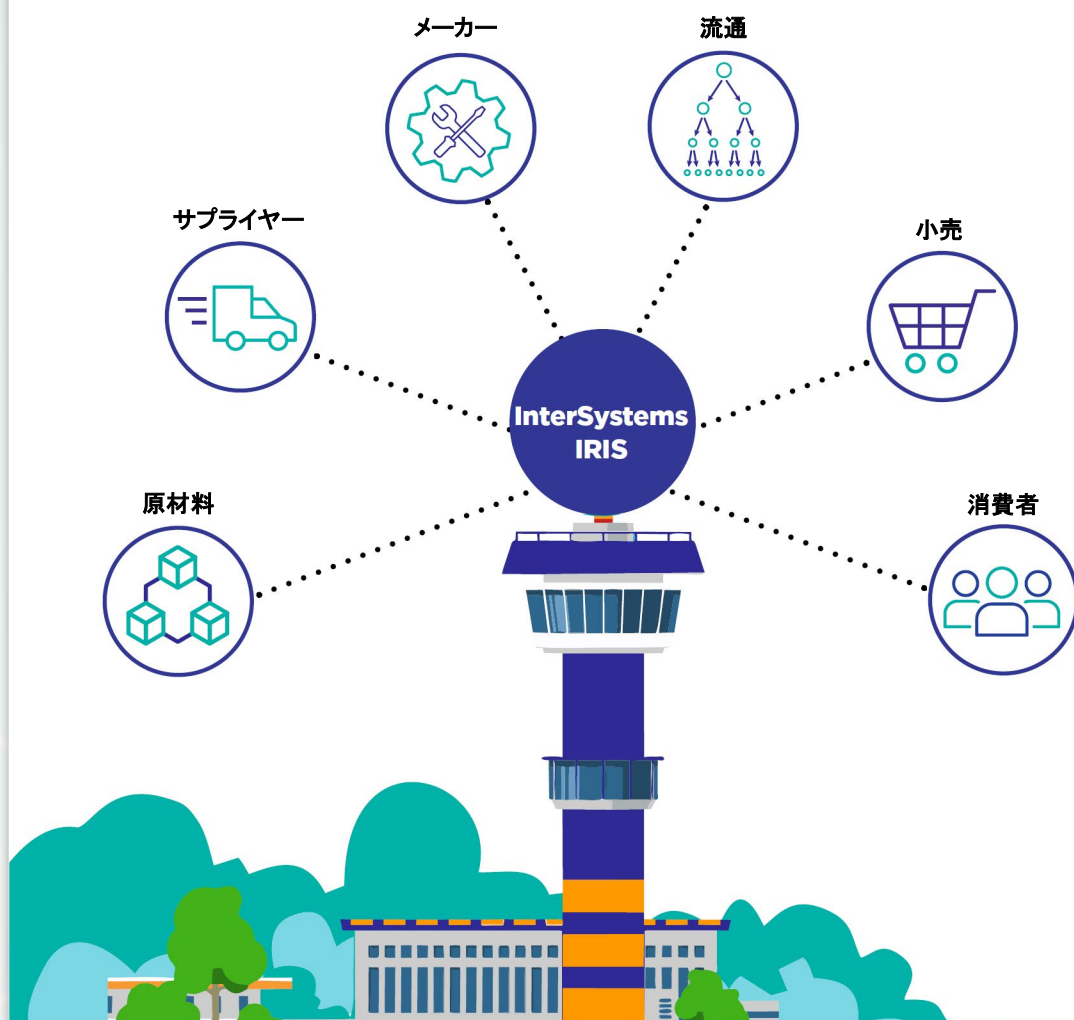
InterSystems IRIS データプラットフォームが提供する、究極のコントロールタワーからの実用的な洞察

ほとんどの企業におけるサプライチェーンの課題は、可視性の欠如、データへの迅速なアクセスができないこと、そして情報に基づく意思決定ができないことに起因しています。「感知・対応型」ソリューションのニーズはこれまで以上に高まっています。このような状況から、サプライチェーン運営担当者のほとんどが、「動的なサプライチェーンのデータを活用して、組織に影響を与える処方的意思決定を行うにはどうしたらよいか」という疑問を持っています。

答えは InterSystems® にあります。今日の世界で効果的なサプライチェーンを運営するには、**正確かつ使用に適したリアルタイムのデータ**が不可欠です。インターシステムズでは、データに効率的にアクセスし、ユーザー主導のインテリジェントエンジンを通じてデータを動かし、例外や処方的解決策の形式で重要な問題を特定して適切な措置を取れるようにするプラットフォームを提供することが重要であると信じています。

現在、インターシステムズでは、小売、消費財 (CPG)、製造、医療といった部門においてサプライチェーン企業のお客様を支援しています。インターシステムズのソリューションは、比類のないリアルタイムのオーケストレーションを実現します。

InterSystems IRIS データプラットフォームが提供する、 究極のコントロールタワーからの洞察



InterSystems IRIS データプラットフォームは、独自のアプローチに基づくリアルタイムのサプライチェーンオーケストレーションによって、企業全体にわたって実用的な洞察を提供します。

サプライチェーンビジネスの課題

- エンドツーエンドの正確な可視性とレポート機能の欠如
- データのサイロ化により異種データの統合・正規化が困難
- ビジネスをサポートする分析をタイムリーに実行できない
- データの遅延に関連する問題
- 手動プロセスが大量にあるためにデータの操作や修正が必要
- 実用的な洞察と処方的分析による、サプライチェーンの混乱のリアルタイム評価の遅れ

インターシステムズが提供するソリューション

サプライチェーン向け InterSystems IRIS®データプラットフォームは、スマートなエンタープライズデータファブリックアーキテクチャ実装用の次世代データプラットフォームです。サプライチェーンの情報、混乱、制約に関するリアルタイムのインテリジェントな実用的洞察を企業全体とグローバルエコシステムにわたって提供し、価値実現を加速します。

最大の効果が得られる領域

計画

- 統合ビジネスプランニング
- 需要／予測
- 供給／生産
- 在庫
- キャパシティプランニング

調達

- 調達
- 戦略
- サプライヤー選定
- サプライヤーパフォーマンス

操業／製造

- リーンオペレーション
- パフォーマンスと歩留まりの向上
- デジタルツイン
- ロボティクス

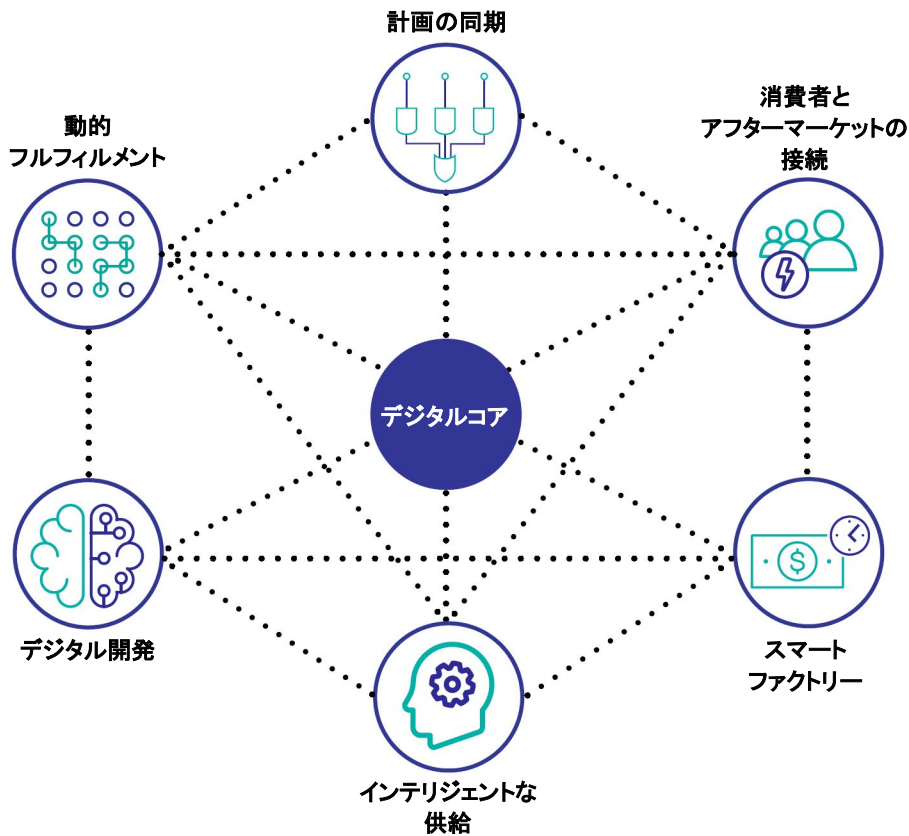
配送

- ロジスティクス業務
- 流通／フルフィルメント
- DC 最適化
- 補充
- WMS／TMS

返品／保守

- 修理作業
- 保守部品管理
- 流通

デジタルサプライチェーンコラボレーション



世界規模のインターシステムズ

- 医療、製造、小売、消費財部門のサプライチェーンにおけるきわめて重要なデータに関するデータテクノロジーのトッププロバイダー
- Forrester、Gartner Peer Insights、Gartner Magic Quadrant、IDC で、業界のリーダーとして選出
- 受賞に輝いた、80 か国以上の国のお客様とパートナーに対する年中無休のサポート
- 1978 年の創立以来、パートナーシップに基づいて収益性の高い安定した事業を展開する非上場企業
- 比類なきパフォーマンス、スケーラビリティ、相互運用性、信頼性、柔軟性を提供
- 26 か国に拠点

弊社が提供する主なメリット

- インフラストラクチャに依存しない一括管理を提供する統合プラットフォーム
- 高価なツールの購入・統合を必要とすることなく、運用を開始可能
- スマートなエンタープライズデータファブリックアーキテクチャ
- きわめて迅速な「価値実現」
- 組み込みのビジネスインテリジェンスソリューションを備える Adaptive Analytics サービス
- サプライチェーンの任意の地点からスタートし、必要に応じて拡大可能
- リアルタイムで低遅延のアプリケーションによる柔軟なユーザーインターフェイスを実現
- 実証済みのミッションクリティカルな信頼性を提供
- 所有者の TCO を簡素化し、リソースのきわめて効率的な活用が可能

世界各国のサプライチェーンの最適化の詳細については、[こちら](#)をご覧ください。